

看護学部／看護学科	職名	教授	氏名	永嶋 由理子
-----------	----	----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

平成 18 年久留米大学大学院心理学研究科（博士課程）人間行動学専攻単位取得満期退学。
 主な研究として、看護技術の熟達化を解明するために認知心理学を援用した実証研究に取り組んでいる。この研究は、平成 16 年度～平成 17 年度の科研(基盤研究(C))に採択されたが、引き続き平成 18 年度～平成 20 年度科研(基盤研究(C))においても採択されたことで、継続的に調査及び実験研究を進めてきた。関連研究で平成 23 年度～平成 25 年度科研(基盤研究(C))が採択されたことで、平成 24 年度は研究計画に沿って、看護技術の熟達化を思考の視点から客観的に解明するため、光イメージング脳機能測定装置を使用しプレ実験を行った。プレ実験を受け平成 25 年度は本実験を実施し、一部興味深い結果を得ることができた。平成 26 年度、新たに科研(平成 26 年度～平成 29 年度挑戦的萌芽研究)が採択され、引き続きメインテーマとしている看護技術の熟達化検証に取り組んだ結果、アイマークレコーダー装着での実験で視線の合理性(熟達に伴い無駄な視線の動きが減少する)が一部捉えられた。令和 1 年度に採択された科研(令和 1 年度～令和 4 年度基盤研究 C)においても、関連研究を引き続き実施し、実験の精度を高めつつ、科学的及び心理学的見地から研究に取り組んでいく予定である。

2. 研究業績

① 最近の著書・論文

- ・ 松枝 美智子,村田 節子,江上 史子,松井 聡子,渡邊智子,永嶋由理子. 医療施設等の看護管理者が高度実践看護師に提供したい支援, 星槎大学大学院紀要,第3巻第1号,2021.
- ・ 浏野由夏,永嶋由理子,加藤法子,藤野靖博,於久比呂美,宮崎千尋. 基礎看護学教科書における人間の概念に関する検討,福岡県立大学看護学研究紀要,第 17 巻,2020.

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 佐多愛子,永嶋由理子. CDE 看護師の糖尿病療養指導スキルの実態とその検討,第 27 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会,大阪国際会議場,2022.
- ・ 鹿嶋聡子,永嶋由理子.看護系大学生のレジリエンスと達成動機の関連性の検討,第 42 回日本看護科学学会学術集会,広島国際会議場,2022.

② 過去の主要業績

- ・ 永嶋由理子,特集 意欲と主体性を育てる 実習計画・指導・記録評価のポイント,患者アセスメントと看護過程に関する評価のポイント. 看護人材育成, 8・9月号, p50-55, 2015.
- ・ 永嶋由理子,看護技術の熟達化における思考過程深化の解明,久留米大学大学院心理学研究科中間論文,P1-59,2006.
- ・ 永嶋由理子,山川裕子,血圧測定技術を構成する下位スキルの検討. 福岡県立大学看護学部紀要, 2(2),p1-8,2005.

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業（基盤研究C），「看護技術の熟達形成に関わる促進要因の検討」，4万，研究代表，2019～2023年度。

4. 受賞

5. 所属学会

日本看護学会，日本看護科学学会，日本看護研究学会，日本看護学教育学会，日本教育心理学会，日本協同教育学会

6. 担当授業科目

学部：基礎看護学概論・2単位・1年次・前期，基礎看護学実習I・1単位・1年次・前期，フィジカルアセスメント論・1単位・2年次・前期，看護過程・1単位・2年次・前期，基礎看護学実習II・2単位・2年次・前期，シンプトンマネジメント論・1単位・2年次・後期，専門看護学ゼミ・2単位・3年次・通年，卒業研究2単位・4年次・通年

大学院：看護理論・2単位・1年次・前期，看護心理学特論・1年次・選択，看護心理学演習・1年次・後期，課題研究・4単位・1～2年次・通年，基盤看護学特別研究・8単位・1～2年次・通年

7. 社会貢献活動

田川市住宅政策審議会委員

8. 学外講義・講演

福岡県看護教員養成指導者講習会講師，「看護論」の講義，2022年5月～6月

福岡県立大学看護実践教育センター特定行為研修講師，「臨床推論と看護診断」の講義2021年8月。

9. 附属研究所の活動等